



おおさか・すいたハウス移転支援寄附 目標達成のご報告

平成 29 年 11 月 27 日

寄附総額(平成29年11月24日現在)

209,593,496円(1,210件)

平成28年2月から開始しました「おおさか・すいたハウス移転支援寄附」につきまして、皆さまのご支援により目標額の2億円に到達いたしました。

これにより新ハウスの建設・移転が実現することとなります。心のこもったあたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございました。

いただきました寄附金につきましては、財団が新ハウスを建設する際の建設費用や開設に必要な備品購入費用、引越し費用等の諸経費に使用されます。

また、ハウス移転の必要額を超えた寄附金につきましては、「おおさか・すいたハウス」の運営に活用いただくこととなっています。

※公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン

新ハウスについて

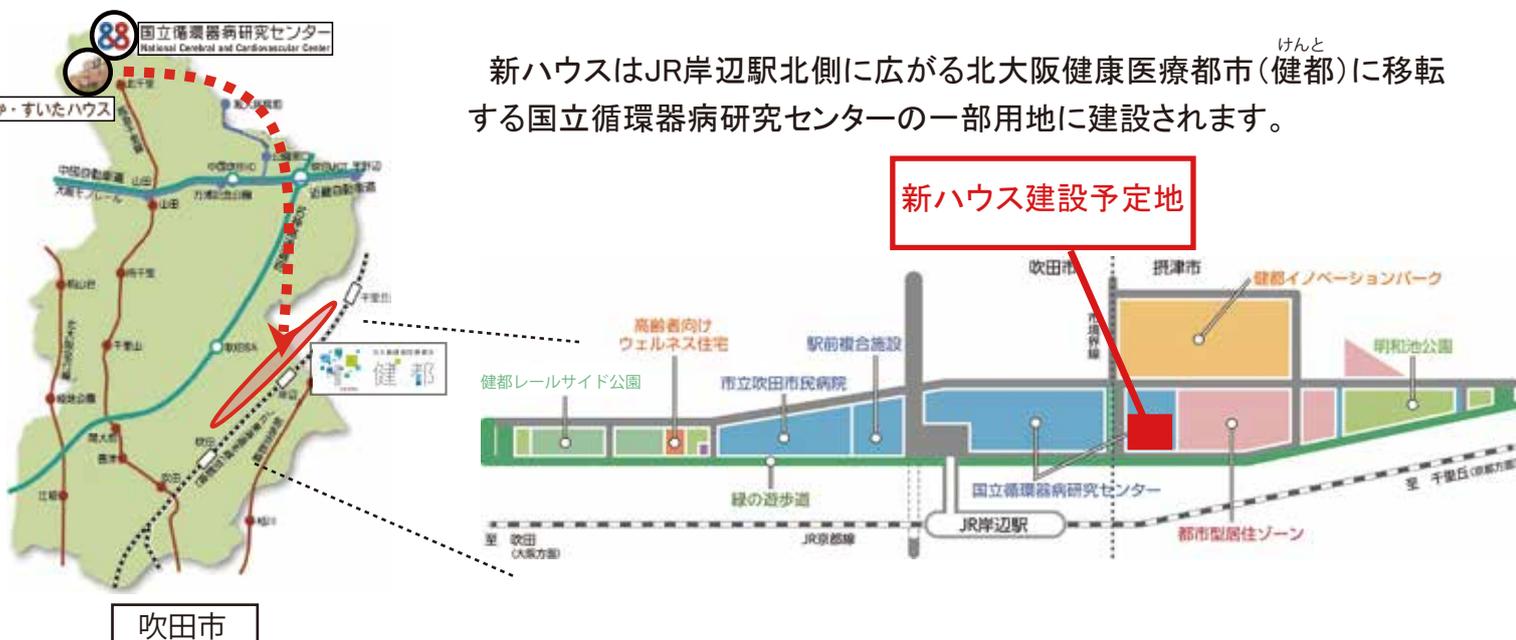
①移転スケジュール

国立循環器病研究センターの移転にあわせて、平成31年7月の予定です。

平成29年		平成30年				平成31年		
11月	12月	1月	4月	12月	1月	4月	7月	
設計、各種申請		新ハウス建設工事				竣工	移転準備	新ハウス開設

②移転場所

新ハウスはJR岸辺駅北側に広がる北大阪健康医療都市(健都)に移転する国立循環器病研究センターの一部用地に建設されます。



関係者からのお礼のコメント



国立循環器病研究センター
理事長
小川 久雄

ハウスの移転に向けて、多くの皆様から暖かいご支援をいただき、2億円というとても大きな寄附目標額に達することができました。皆様のご厚意に深謝申し上げます。

当センターにおきましても、ご支援をいただいた皆様のご期待に沿えるよう、心臓病などを持つお子さんたちの一日も早い回復に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。



吹田市
市長
後藤 圭二

ご支援いただきました皆様に目標達成のご報告ができることを大変嬉しく思います。2億円という非常に高い目標でしたが、関西を中心に全国へ支援の輪が広がり達成することが出来ました。あらためてご支援いただきました皆様に御礼申し上げます。皆様のご支援によりハウス移転の目途は立ちましたが、ボランティアと寄附で運営される当施設は移転後も継続したサポートが必要となります。是非、この支援の輪を継続し、ご支援いただければ幸いです。



公益財団法人ドナルド・マクドナルド・
ハウス・チャリティーズ・ジャパン
理事長
柳澤 正義

この度は、2年足らずという短期間で、吹田市の企業様、市民の皆さまをはじめ、全国の皆さまからの暖かいご支援の積み重ねで、2億円を超える募金を集めていただきましたこと、心より感謝申し上げます。このご支援のおかげで2019年7月開設に向けて、病院に隣接して新たにハウスを建設し移転することが可能となりました。新しいハウスでも、「わが家のようにくつろげる第二の家」として、温かくご家族をお迎えできるよう、しっかりと準備を進めてまいります。



ドナルド・マクドナルド・ハウス
おおさか・すいた
ハウスマネージャー
前納 美奈子

重い病状のため、地元の病院では治療ができず、国立循環器病研究センターにヘリコプターや救急車で運ばれてくる子どもたち。そんな重い病気と闘うお子さまを持つ多くのご家族の涙も見てきました。重い病気と闘うお子さまとご家族にとって、病院のすぐそばにあり、地域ボランティアが支えてくれるハウスは何よりも貴重な場所です。

多くの皆さまのご支援のおかげで、移転することができるようになり、心より嬉しく感謝申し上げます。

「おおさか・すいたハウス」は寄附とボランティアによって運営されていますので、引き続き、皆様の支援やサポートが必要です。継続的なハウス運営支援にご協力をお願いいたします。詳しくは、ハウスにお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

おおさか・すいたハウス

TEL：06-6836-6551 FAX：06-6831-7611



マクドナルドハウス

検索